

経001	項目名	新型コロナウイルス拡大防止支援金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名	
		経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【10次総の施策体系】1301		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症については、都市部を中心に緊急事態宣言解除後も感染者が確認されており、本市でも7月2日に3例目の患者が確認されたところである。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市の「新型コロナウイルス感染症患者の行動歴による店舗・施設等公表基準」による協力依頼に応じていただく事業者に対し支援金を支給することで、新型コロナウイルス感染の拡大防止を図る。また、本市が行う新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みに関する誤った情報が広まり、経営に影響を受けた事業者に対しても同様に支援する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 市の「新型コロナウイルス感染症患者の行動歴による店舗・施設等公表基準」による協力依頼に応じて、店舗名や施設名、事業所名(個人を除く)の公表等に協力いただいた事業者等に対して、支援金30万円を支給するもの。 30万円×10件		
補正前額	3,000	分担金	
要求額	3,000	負担金	
総務部長段階査定額	3,000	使用料	
市長段階査定額	3,000	手数料	
区分	補正額	財産収入	
財源内訳		寄付金	
国・県支出金	3,000	繰入金	
地方債	0	贈収入	
その他	0	その他	
一般財源	0		
計	3,000		
行財政改革課処理欄			

経002	項目名	関西情報発信拠点推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名	
		経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【10次総の施策体系】2202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成29年度より、主要商圏である関西圏において、麒麟のまち圏域1市6町(鳥取県：鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町、兵庫県：香美町・新温泉町)のブランド化を推進するため「麒麟のまち関西情報発信拠点」(大阪中之島)を整備・運営し、圏域の広域的な連携により、交流人口の増加、移住促進、地元産品の販路拡大を図っている。		
目 商工業振興費	本施設は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、休業等の営業自粛を余儀なくされ、来館者、売上等が落ち込んでいる。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】 広域的な連携により、交流人口の増加、移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図る。		
補正前額	0	【事業の内容】 麒麟のまち関西情報発信拠点において圏域産品の販売促進を行い、新型コロナ感染症により休業を余儀なくされた拠点の売上向上、落ち込んだ関西圏での販売促進を行う。 委託先：地域商社とっとり	
要求額	6,800	・鳥取市の地酒・食材をふるまうキャンペーンの実施 1,650千円	
総務部長段階査定額	6,800	・店内ディスプレイ等でのPR動画の新規作成など 1,000千円	
市長段階査定額	6,800	・ECサイト(とっとり市)との連動・HPなどの機能追加 2,070千円	
区分	補正額	・現地広告媒体でのPR 900千円	
財源内訳		・諸経費・消費税 1,180千円	
国・県支出金	6,800	※4月7日(火)19:00より休業(飲食・物産とも)	
地方債	0	6月1日(月)再開(土日祝休業・時間短縮等あり)	
その他	0	令和2年3月期 土日祝休業(フェスティバルホールイベント中止)	
一般財源	0	・来館者数 3,244人(前年同期6,098人)	
計	6,800	・全体売上 3,583千円(前年同期7,236千円)	
行財政改革課処理欄			

経003	項目名	コロナ克服商店等V字回復セール支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 飲食業をはじめ、小売業や卸売業など新型コロナウイルス感染症拡大による影響が出てきており、地域経済が低迷している。 商店街や複数の商店グループ等が共同で売上回復のために取り組む事業を応援することで、消費の喚起につなげ地域経済の回復とともに活性化を図る。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 商店街組合等が売上回復のために共同で行うキャンペーンや割引セールについて、割引額を含む経費の一部を支援することで、消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 ・売上げを大幅回復するための割引セールや割引キャンペーンなどに対し、その割引額を支援します。 ・商店街組合、商店グループなどが共同・連携して行い、地域を盛り上げる独自の取り組みに対して支援します。 対象者：商店街組合、商店グループなど複数社で販売促進事業に取り組むもの 対象経費：売上げ回復のための割引販売促進事業にかかる経費 ・割引額 ・広告宣伝費 ・印刷製本費 など 補助率：3/4(上限：2,000千円) 対象期間：令和2年8月～11月		
補正前額	0	【事業の内容】(続)	
要求額	40,000	【事業の内容】(続)	
総務部長段階査定額	40,000	【事業の内容】(続)	
市長段階査定額	40,000	【事業の内容】(続)	
区分	補正額	【事業の内容】(続)	
財源内訳		【事業の内容】(続)	
国・県支出金	40,000	【事業の内容】(続)	
地方債	0	【事業の内容】(続)	
その他	0	【事業の内容】(続)	
一般財源	0	【事業の内容】(続)	
計	40,000	【事業の内容】(続)	
行財政改革課処理欄			

経004	項目名	インターネットショップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	物産振興事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、2104		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症対策により、「とっとり市」に参加している事業者においても、実際に対人販売を行っている店舗においては売上が減少している。このため、対人販売ではないインターネットによる販売に、販路拡大の支援を求める声が多い。 また「とっとり市」は、個人情報流出を伴う情報事故により、令和2年4月末から同サイトを停止しており、サイトの再構築・第三者機関の検査等を経て、同年7月下旬より、店舗ページを含み全面再開を予定している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 インターネットによる販路の拡大・開拓を促進することにより、物産振興および産業振興を進める。		
(単位：千円)	【事業の内容】 委託先：鳥取市観光コンベンション協会 ※「とっとり市」カスタマーセンターを運営 (1) 30%の商品価格オフのクーポン券を発行 5, 803千円 (2) 送料無料キャンペーンの実施 3, 187千円 (3) キャンペーンに関する広告宣伝費 605千円 (4) 上記に要する諸経費・消費税等 1, 722千円		
補正前額	0	【事業の実績】	
要求額	11,317	(売上件数) (売上実績)	
総務部長段階査定額	11,317	平成29年度 3, 268件 14, 557千円	
市長段階査定額	11,317	平成30年度 3, 940件 18, 426千円	
区分	補正額	令和元年度 5, 717件 23, 210千円	
財源内訳			
国・県支出金	11,317		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	0		
計	11,317		
行財政改革課処理欄			

経005	項目名	飲食店緊急応援キャンペーン事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	物産振興事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名	
		経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食業事業者は売上等に甚大な打撃を被っている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内飲食店で活用することのできる割増付飲食券発行事業を支援することで、飲食業事業者の経営を下支えをするとともに、消費意欲を高め、地域経済の活性化を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 5月臨時補正予算により実施している割増付飲食券発行事業について、第1弾の販売が大変好評で即日完売となったため、なるべく多くの方に利用していただけるよう、抽選方式による第1弾の追加発行事業を支援する。		
補正前額 30,000	●第1弾追加分		
要求額 20,000	1. 実施主体 一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会		
総務部長段階査定額 20,000	2. 販売額 4,000万円(8,000冊、8月末まで利用)		
市長段階査定額 20,000	3. 補助内容 割引部分 1,600万円(40%割引) 事務費分(印刷製本費、広告費等) 400万円		
区分	補正額	4. 取扱店舗 鳥取市内の飲食店	
財源内訳	国・県支出金 20,000	(参考)	
地方債 0	地方債 0	・販売額 第1弾 4,000万円(8,000冊、7月末まで利用)	
その他 0	その他 0	第2弾 4,000万円(8,000冊、9月末まで利用)	
一般財源 0	一般財源 0	・補助内容 割引部分 第1弾 1,600万円(40%割引)	
計 20,000	計 20,000	第2弾 800万円(20%割引)	
		事務費 600万円	
行財政改革課処理欄			

経006	項目名	公設地方卸売市場事業費特別会計へ繰出(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	公設地方卸売市場事業費特別会計へ繰出	ページ	27
年度	R2	所 属 名	
		経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 他会計繰出	【事業の経過及び背景】 公設地方卸売市場：鳥取市場は、市民の生活基盤である役割を担うことから、市有施設ではあるが、新型コロナ感染症対策による非常事態宣言の発令後も営業を継続している。		
目 公設地方卸売市場事業費特別会計へ繰出	しかしながら、卸売業務の対象である市内飲食店や、冠婚葬祭関連の規模縮小により、取扱量・取扱高が前年対比で減少している状況である。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】 市場土地使用料を、前年対比の売上高に応じて減免を行う。		
補正前額 0	【事業の内容】 減免対象期間：令和2年4月～12月 令和2年4月分の使用料より実施。		
要求額 2,225	・前年同月比 15%以上減少 半額免除		
総務部長段階査定額 2,225	・前年同月比 30%以上減少 全額免除		
市長段階査定額 2,225	区分		
区分	補正額	補正額	
財源内訳	国・県支出金 2,225	分担金 0	
地方債 0	地方債 0	負担金 0	
その他 0	その他 0	使用料 0	
一般財源 0	一般財源 0	手数料 0	
計 2,225	計 2,225	財産収入 0	
		寄付金 0	
行財政改革課処理欄			

経007	項目名	雇用維持・創出支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名	
		経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225		
款 商工費	【10次総の施策体系】2102		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、製造業を含む市内企業では受注が大幅に減少し、工場の一時休業や稼働時間削減、交代勤務などにより生産調整を図っている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症の影響による経営危機を乗り越え、終息後も引き続き本市で事業を継続・発展していくことができるよう、新たな事業に取り組むための投資を、積極的に支援する。 また、市内製造業において、今後想定される、事業規模の縮小や、国内外の拠点施設の整理・統合（集約化）の動きの中で、本市に所在する事業所の雇用の維持のために行う新規事業の取り込みや、事業の移管・再配置等の取り組みを支援する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 ○鳥取市製造業雇用維持緊急対策事業補助金 対 象 者：新型コロナウイルスにより売上高が減少している市内事業者 (最近3カ月の売上高実績が前年同時期比で20%以上減少していること。 ただし、対象事業①及び②については正規従業員数が20人以上、③については正規従業員数が200人以上の事業者に限る) 対象事業：① 経営危機を克服して、企業の雇用を維持するため、新たな事業に着手するための投資経費 ② 雇用維持のため、国外・県外で行っていた事業を、市内の事業所に移転するために要する経費 ③ ①又は②の事業に要する経費（新規） 補助要件：① 対象経費：1,000万円以上 補助率：1/3 補助上限額：5,000万円 ② 対象経費：100万円以上 補助率：1/3 補助上限額：1,000万円 ③ 対象経費：3,000万円以上 補助率：1/2 (国外・県外からの移転に要する経費は2/3) 補助上限額：1億円		
補正前額	200,000	【事業の内容】	
要求額	400,000	○鳥取市製造業雇用維持緊急対策事業補助金	
総務部長段階査定額	400,000	対 象 者：新型コロナウイルスにより売上高が減少している市内事業者	
市長段階査定額	400,000	(最近3カ月の売上高実績が前年同時期比で20%以上減少していること。 ただし、対象事業①及び②については正規従業員数が20人以上、③については正規従業員数が200人以上の事業者に限る)	
区分	補正額	対象事業：① 経営危機を克服して、企業の雇用を維持するため、新たな事業に着手するための投資経費	
財源内訳		② 雇用維持のため、国外・県外で行っていた事業を、市内の事業所に移転するために要する経費	
国・県支出金	400,000	③ ①又は②の事業に要する経費（新規）	
地方債	0	補助要件：① 対象経費：1,000万円以上 補助率：1/3 補助上限額：5,000万円	
その他	0	② 対象経費：100万円以上 補助率：1/3 補助上限額：1,000万円	
一般財源	0	③ 対象経費：3,000万円以上 補助率：1/2 (国外・県外からの移転に要する経費は2/3) 補助上限額：1億円	
計	400,000		
行財政改革課処理欄			

経008	項目名	企業立地促進補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名	
		経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225		
款 商工費	【10次総の施策体系】2102		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、全国に緊急事態宣言が発令された結果、企業は外出自粛、出勤制限等による働き方の急激な変化を余儀なくされ、在宅勤務の導入や・オフィスの縮小移転・地方分散等の検討が進められている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 サテライトオフィス環境としての鳥取の優位性をアピールするとともにオフィスの移転や新設に要する経費負担を軽減することで、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。		
(単位：千円)	【事業の内容】 (新規)鳥取市オフィス移転支援事業補助金(仮称) 対象事業：市内のテナント等を賃借し、県外からオフィスを市内に移転又は新設する事業者及び移転又は新設を検討している事業者 対象経費：① オフィスを本市内に移転又は新設しようとして検討している事業者が試験的に本市内に滞在し、オフィス環境を視察したり鳥取ワークを体験するための経費 ② オフィスを本市内に移転・新設する事業者が賃借するテナント等の改修費及び移転・新設する設備等の移送・購入経費 補 助 額：① 補助率：1/2 補助上限額：1人あたり5万円、1社あたり50万円 ② 補助率：1/2 補助上限額：1千万円		
補正前額	0	【事業の内容】	
要求額	30,000	(新規)鳥取市オフィス移転支援事業補助金(仮称)	
総務部長段階査定額	30,000	対象事業：市内のテナント等を賃借し、県外からオフィスを市内に移転又は新設する事業者及び移転又は新設を検討している事業者	
市長段階査定額	30,000	対象経費：① オフィスを本市内に移転又は新設しようとして検討している事業者が試験的に本市内に滞在し、オフィス環境を視察したり鳥取ワークを体験するための経費	
区分	補正額	② オフィスを本市内に移転・新設する事業者が賃借するテナント等の改修費及び移転・新設する設備等の移送・購入経費	
財源内訳		補 助 額：① 補助率：1/2 補助上限額：1人あたり5万円、1社あたり50万円	
国・県支出金	30,000	② 補助率：1/2 補助上限額：1千万円	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	0		
計	30,000		
行財政改革課処理欄			

経009	項目名	国内観光客周遊促進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【10次総合の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 国内では外出自粛の段階的緩和方針が示されるなど、観光振興を含む経済活動の再開に向けた動きが進んでいる。こうした中、本市の宿泊・飲食施設等の需要回復に向け、誘客と周遊を促進する必要がある。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により急減した観光需要の回復に向け、国内観光客向け格安周遊タクシーの運行に取り組む交通事業者を支援するとともに、観光情報を発信することで観光客の誘客・周遊促進を図る。		
(単位：千円)	【事業内容】		
補正前額	0	1. 市内宿泊施設等を出発地とし、主要観光地を巡る格安周遊タクシー1台：1,000円(3時間以内)の運行経費を支援。 ・運営経費補助(鳥取ハイヤー共同組合への補助) ・通常運賃9,260円-格安運賃1,000円)×1,488台=12,291千円 ・チラシ等印刷費 163千円	
要求額	16,964	2. 高速バスを活用した情報発信に要する経費。 (日ノ丸自動車、日本交通各1台分) ・ラッピング経費 2,530千円 ・広告料 1,980千円	
総務部長段階査定額	16,964	【事業内容】	
市長段階査定額	16,964	1. 市内宿泊施設等を出発地とし、主要観光地を巡る格安周遊タクシー1台：1,000円(3時間以内)の運行経費を支援。 ・運営経費補助(鳥取ハイヤー共同組合への補助) ・通常運賃9,260円-格安運賃1,000円)×1,488台=12,291千円 ・チラシ等印刷費 163千円	
区分	補正額	2. 高速バスを活用した情報発信に要する経費。 (日ノ丸自動車、日本交通各1台分) ・ラッピング経費 2,530千円 ・広告料 1,980千円	
財源内訳	計 16,964	【事業内容】	
国・県支出金	16,964	1. 市内宿泊施設等を出発地とし、主要観光地を巡る格安周遊タクシー1台：1,000円(3時間以内)の運行経費を支援。 ・運営経費補助(鳥取ハイヤー共同組合への補助) ・通常運賃9,260円-格安運賃1,000円)×1,488台=12,291千円 ・チラシ等印刷費 163千円	
地方債	0	2. 高速バスを活用した情報発信に要する経費。 (日ノ丸自動車、日本交通各1台分) ・ラッピング経費 2,530千円 ・広告料 1,980千円	
その他	0	【事業内容】	
一般財源	0	1. 市内宿泊施設等を出発地とし、主要観光地を巡る格安周遊タクシー1台：1,000円(3時間以内)の運行経費を支援。 ・運営経費補助(鳥取ハイヤー共同組合への補助) ・通常運賃9,260円-格安運賃1,000円)×1,488台=12,291千円 ・チラシ等印刷費 163千円	
計	16,964	2. 高速バスを活用した情報発信に要する経費。 (日ノ丸自動車、日本交通各1台分) ・ラッピング経費 2,530千円 ・広告料 1,980千円	
行財政改革課処理欄			

経010	項目名	砂の美術館V字回復推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	27
年度	R2	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【10次総合の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 主要観光施設である砂の美術館は、新型コロナウイルス感染症に伴い開館延期の影響を受けており、開館後には来館者の回復に向けた取組が必要となる。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症収束後において、第13期展示のテーマに合わせた集客イベントを実施し、展示作品の魅力向上と来館者の増加につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容】 砂の美術館3Dプロジェクトマッピングイベントの実施 ◆委託先 鳥取砂丘砂の美術館活性化共同事業体(砂の美術館指定管理者) ◆委託料 17,595千円 ◆委託内容(内訳) ・映像コンテンツ制作及び設営費・・・10,394千円 ・音響設営費・・・4,216千円 ・プロモーション経費・・・2,985千円		
補正前額	0	【事業の内容】	
要求額	17,595	砂の美術館3Dプロジェクトマッピングイベントの実施 ◆委託先 鳥取砂丘砂の美術館活性化共同事業体(砂の美術館指定管理者) ◆委託料 17,595千円 ◆委託内容(内訳) ・映像コンテンツ制作及び設営費・・・10,394千円 ・音響設営費・・・4,216千円 ・プロモーション経費・・・2,985千円	
総務部長段階査定額	17,595	【事業の内容】	
市長段階査定額	17,595	砂の美術館3Dプロジェクトマッピングイベントの実施 ◆委託先 鳥取砂丘砂の美術館活性化共同事業体(砂の美術館指定管理者) ◆委託料 17,595千円 ◆委託内容(内訳) ・映像コンテンツ制作及び設営費・・・10,394千円 ・音響設営費・・・4,216千円 ・プロモーション経費・・・2,985千円	
区分	補正額	【事業の内容】	
財源内訳	計 17,595	砂の美術館3Dプロジェクトマッピングイベントの実施 ◆委託先 鳥取砂丘砂の美術館活性化共同事業体(砂の美術館指定管理者) ◆委託料 17,595千円 ◆委託内容(内訳) ・映像コンテンツ制作及び設営費・・・10,394千円 ・音響設営費・・・4,216千円 ・プロモーション経費・・・2,985千円	
国・県支出金	17,595	【事業の内容】	
地方債	0	砂の美術館3Dプロジェクトマッピングイベントの実施 ◆委託先 鳥取砂丘砂の美術館活性化共同事業体(砂の美術館指定管理者) ◆委託料 17,595千円 ◆委託内容(内訳) ・映像コンテンツ制作及び設営費・・・10,394千円 ・音響設営費・・・4,216千円 ・プロモーション経費・・・2,985千円	
その他	0	【事業の内容】	
一般財源	0	砂の美術館3Dプロジェクトマッピングイベントの実施 ◆委託先 鳥取砂丘砂の美術館活性化共同事業体(砂の美術館指定管理者) ◆委託料 17,595千円 ◆委託内容(内訳) ・映像コンテンツ制作及び設営費・・・10,394千円 ・音響設営費・・・4,216千円 ・プロモーション経費・・・2,985千円	
計	17,595	【事業の内容】	
行財政改革課処理欄			

経011	項目名	観光産業育成支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
------	-----	--------------------------------------

予算書項目	観光産業育成支援事業費	ページ	27
-------	-------------	-----	----

所 属 名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-------	----------------------

年度	R2
----	----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位：千円)

補正前額	10,000
------	--------

要求額	10,000
-----	--------

総務部長段階査定額	10,000
-----------	--------

市長段階査定額	10,000
---------	--------

区分		補正額
財源内訳	国・県支出金	10,000
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0
	計	10,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総合の施策体系】2201</p> <p>【事業の経過及び背景】 全国的に観光需要の回復に向けた取組が展開される中、競争力の高い観光地づくりを推進していくためには、地域の魅力ある資源を再発見し、磨き上げ、観光資源化につなげていくことが必要となる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 観光需要の回復に向け、観光事業者が実施する地域資源の掘り起こしや磨き上げ等に資する事業を支援し、訴求力の高い魅力ある観光コンテンツの造成を図る。</p> <p>【事業の内容】 観光事業者が地域と連携し取組む地域固有の資源を活かした着地型観光コンテンツの造成等に対する支援 ・対象経費：歴史や神話、伝統文化など、風土に根ざした固有の資源の掘り起こしや磨き上げ、情報発信、商品開発、受入環境の整備等に係る経費 ・補助率等：10/10（上限500万円） ・予定件数：2事業</p>